

IV. 複数の棚割モデルを対象に一括で帳票を出力する

「一括出力」の機能を使用すると複数の棚割モデルを選択して、複数の帳票を一度に出力することができます。また、「一括出力(追加変更)」の機能を使用すると複数の棚割モデルの組み合わせを設定して、追加変更系の帳票を一度に出力することが可能です。ここでは「一括出力」と「一括出力(追加変更)」の機能についてご説明します。

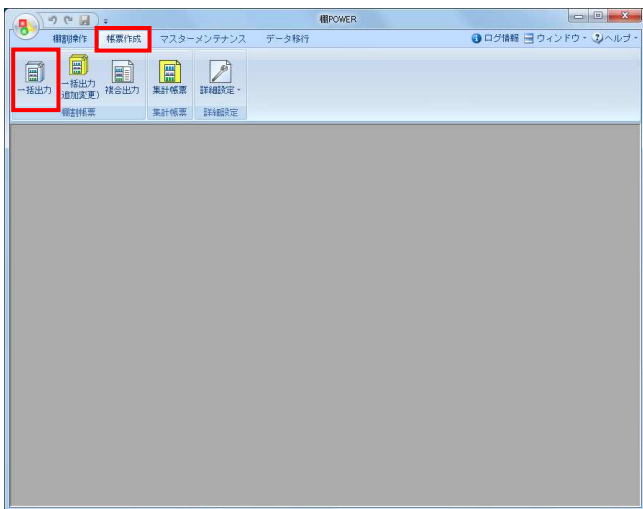
■一括出力



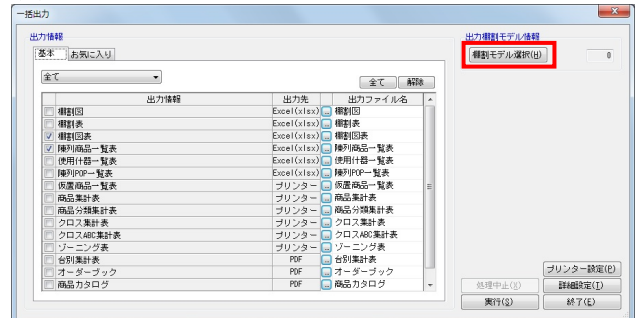
1. 棚割モデルを表示している場合の「一括出力」は、表示している棚割モデルを対象にして複数の帳票を出力できますが、棚割モデルを表示していない場合は、複数の棚割モデルを選択して帳票を出力できます。

参考

- ・棚割モデルを表示している場合の一括出力機能については、16ページを参照してください。
- ・複数棚割モデルを選択して追加変更系の帳票を一括出力する場合は、29ページを参照してください。
- ・複数棚割モデルを選択して、棚割図などの帳票と追加変更系の帳票を一括で出力する場合は、32ページを参照してください。



2. 棚割モデルをすべて閉じます。
「帳票作成」タブ「一括出力」をクリックします。
出力できる帳票の一覧が表示されます。
「棚割モデル選択」より、出力したい棚割モデルを選択します。



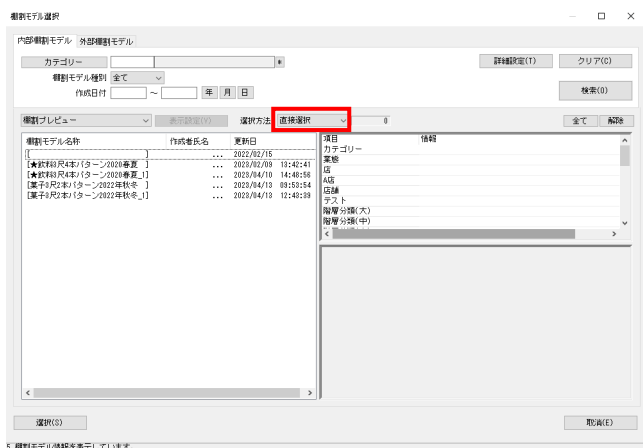
3. 棚割モデルの選択方法を変更することが可能です。
「チェック選択」か「直接選択」かを設定できます。

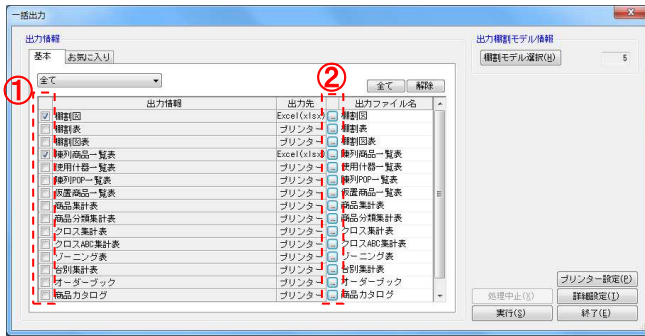
【チェック選択】

表示した棚割モデルの左のチェックボックスを有効にして選択します。

【直接選択】

出力したい棚割モデルをクリックして「選択」をクリックします。棚割モデルを複数選択したい場合には、キーボードのCtrlキーを押下しながら棚割モデルをクリックして選択して「選択」をクリックします。



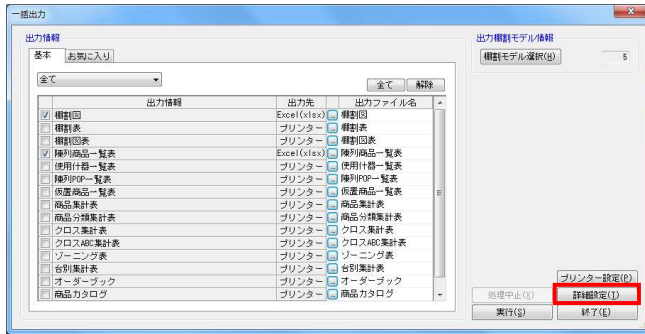


4. 「基本」または「お気に入り」タブより、出力したい帳票にチェックを付けます。(①)

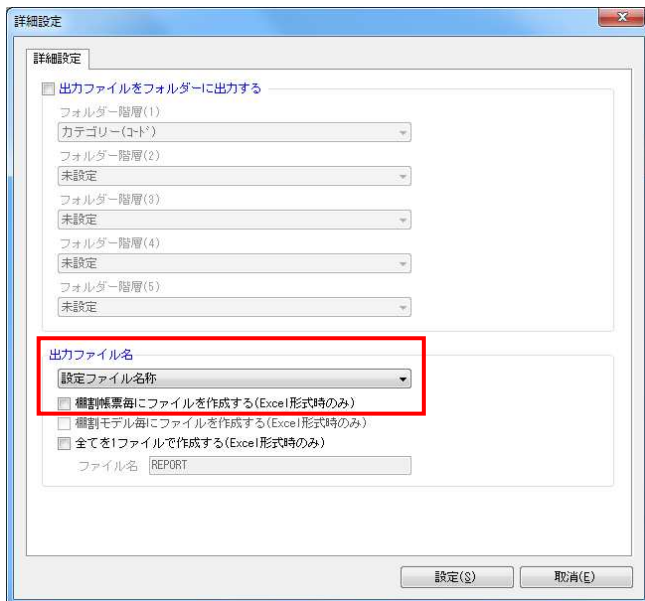
各帳票の出力先や設定を変更するには、「出力先」横のセレクトボタンをクリックして、設定画面を表示します。(②)

参考

各帳票の設定方法については「Ⅱ. 棚割モデルの陳列内容を出す」の2ページ~を参照してください。



5. 出力するファイル名を選択した棚割モデル名にしたい、棚割モデル単位でファイルをまとめたい、全棚割モデル分の帳票を1ファイルにまとめたいなど、出力時の設定は「詳細設定」より行ないます。



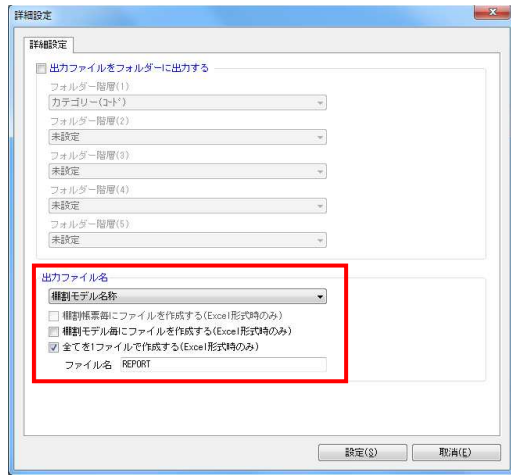
6. 出力ファイル名を設定します。
各項目の設定は以下の通りです。

【設定ファイル名称】

ファイル名が帳票の名称で出力されます。

【棚割帳票毎にファイルを作成する】

各帳票別にファイルを出力します。
出力ファイル名が「設定ファイル名」でExcel出力時のみ反映できます。



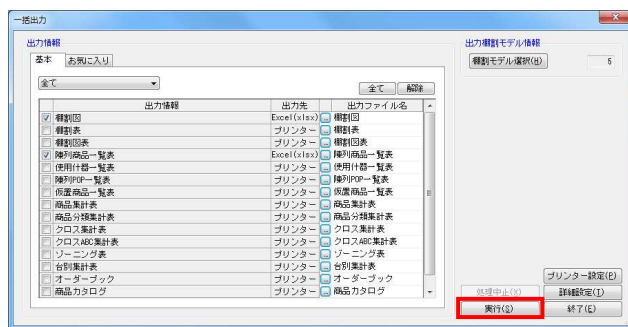
7. 出力ファイル名を「棚割モデル名称」に変更すると棚割モデル名称がファイル名に反映されます。
また、各項目の設定は以下の通りです。

【棚割モデル名称】
棚割モデルの名称で出力します

【棚割モデル毎にファイルを作成する】
棚割モデル単位に異なる帳票をまとめて出力します。
出力ファイル名が「棚割モデル名称」でExcel出力時のみ反映できます。

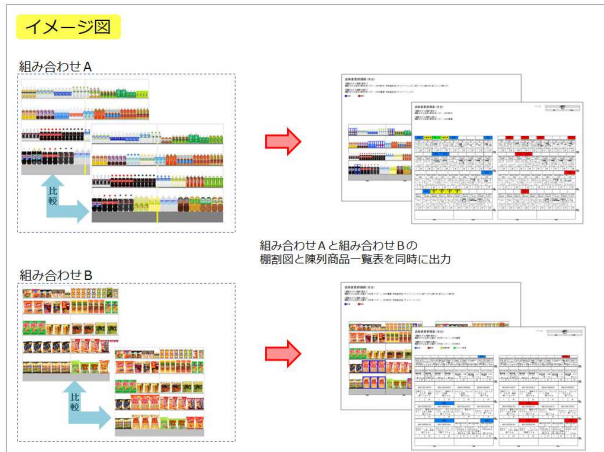
【全てを1ファイルで作成する】
すべての棚割モデル、帳票をまとめて1ファイルで出力します
(Excel出力の時のみ)

たとえば、5つ棚割モデルを選択して「棚割図」と「陳列商品一覧表」を出力する場合に、5つすべての棚割モデルの棚割図と陳列商品一覧表を1Excelファイルに出力するには、出力ファイル名を「棚割モデル名称」にし、「全てを1ファイルで作成する」を有効にして設定します。



8. 「実行」をクリックし、保存先を選択して出力します。

■一括出力(追加変更)

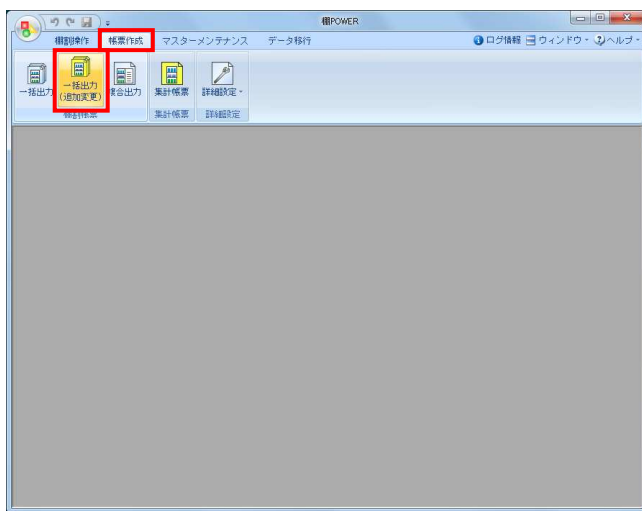


1. 追加変更系の帳票の一括出力は、[一括出力(追加変更)]から出力できます。

こちら棚割モデルを表示している場合は、表示している棚割モデルを出力対象として、比較する棚割モデルを選択して出力しますが、棚割モデルを表示していない場合は複数の棚割モデルを選択して出力できます。

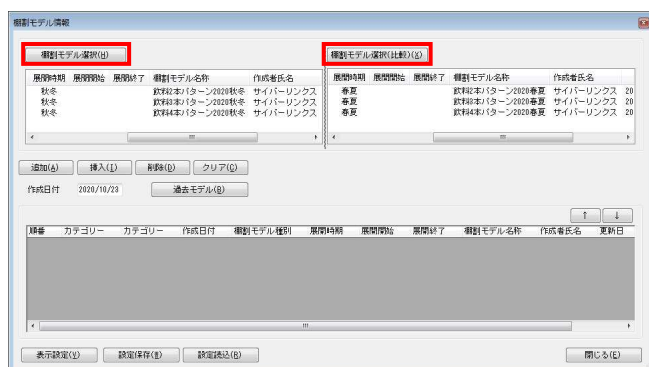
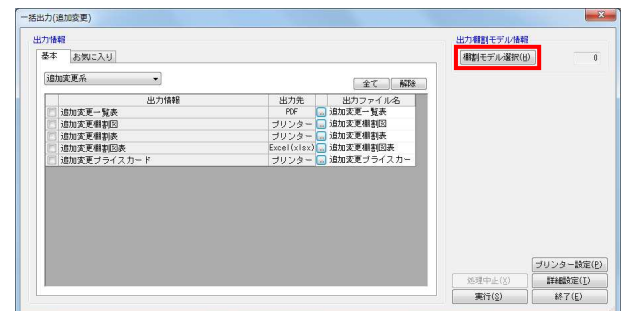
参考

- ・棚割モデルを表示している場合の一括出力機能については、25ページを参照してください。
- ・複数棚割モデルを選択して、棚割図などの帳票と追加変更系の帳票を一括で出力する場合は、32ページを参照してください。



2. 棚割モデルをすべて閉じます。
[帳票作成]タブ-[一括出力(追加変更)]をクリックします。

出力できる帳票の一覧が表示されます。
[棚割モデル選択]より棚割モデルの組み合わせを設定します。

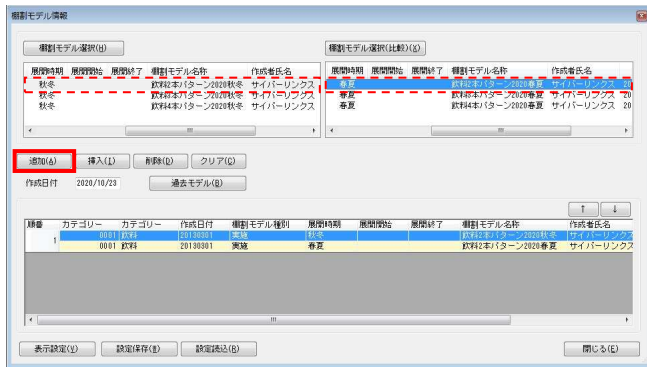


3. [棚割モデル選択]より基準となる棚割モデルを選択します。

[棚割モデル選択(比較)]には、比較対象の棚割モデルを選択します。

参考

陳列変更前と変更後の棚割モデルを比較する場合は、[棚割モデル選択]で陳列変更後の棚割モデルを選択して[棚割モデル選択(比較)]で陳列変更前の棚割モデルを選択します。



4. 「棚割モデル選択」側で選択した棚割モデルをクリックします。
次に「棚割モデル選択（比較）」側で選択した棚割モデルより対（比較）にしたい棚割モデルをクリックして、「追加」をクリックします。

追加した棚割モデルの組み合わせは画面下部に表示されるため、同手順で他の棚割モデルの組み合わせも追加していきます。

設定後には「閉じる」をクリックして画面を閉じます。

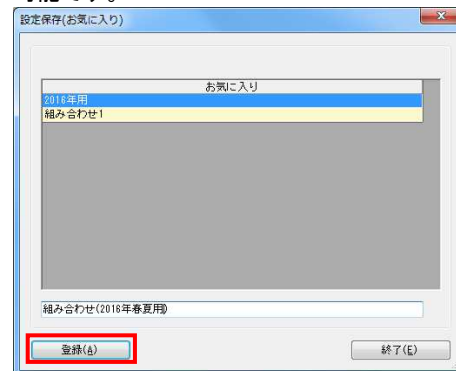
参考

作成日付を元に自動で組合せを作成する場合は、作成日付を指定し「過去モデル」をクリックすると、指定した日付を元に直近過去の棚割モデルを自動で検索し組合せを設定します。



5. 棚割モデルの組み合わせ結果を保存することも可能です。棚割モデルの組み合わせ結果を保存する場合には、「設定保存」より名称を入力して登録を実行します。

保存した組み合わせは「設定読込」より呼出すことが可能です。



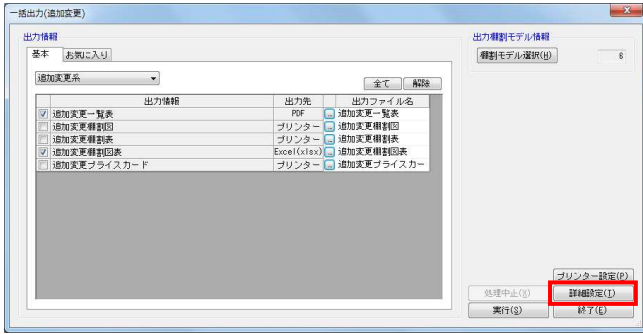
6. 「基本」または「お気に入り」タブより、出力したい帳票にチェックを付けます。

各帳票の出力先や設定を変更するには、「出力先」横のセレクトボタンをクリックして、設定画面を表示します。

参考

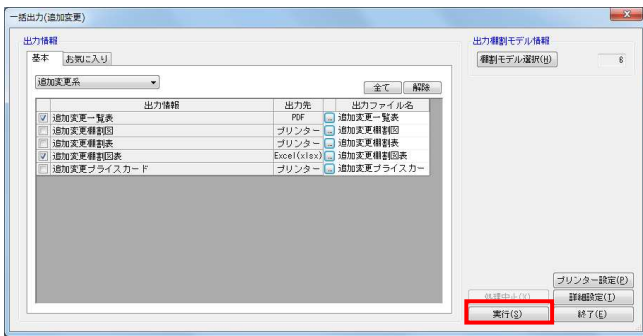
各追加変更の帳票の設定については17～18ページを参照してください。





7. 出力するファイル名を選択した棚割モデル名にしたい、棚割モデル単位でファイルをまとめたい、全棚割モデル分の帳票を1ファイルにまとめたいなど、出力時の設定は「詳細設定」より行ないます。

詳細は27ページを参照してください。

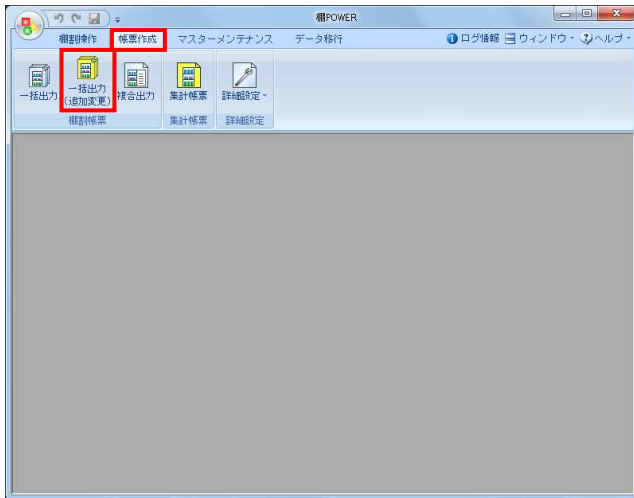


8. [実行] をクリックし、保存先を選択して出力します。

■一括出力(同時出力)

棚割図などの帳票と、追加変更一覧表などの追加変更系の帳票を同時に出力できます。

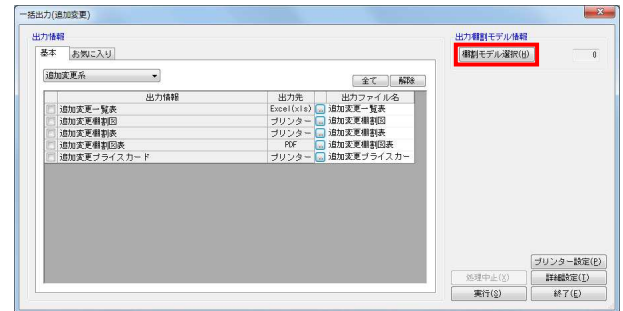
複数の棚割モデルを選択し、棚割図表系や追加変更系の帳票を一度に出力したい場合は、下記の方法で出力します。



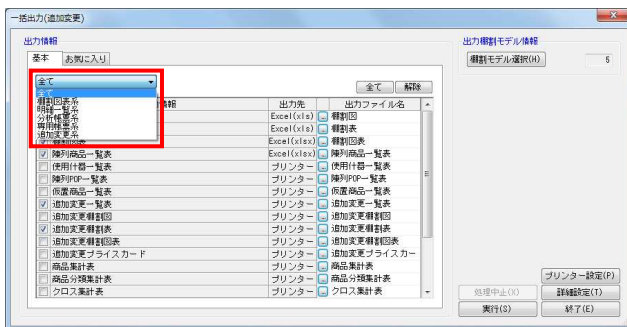
1. 棚割モデルをすべて閉じます。
[帳票作成] タブ [一括出力 (追加変更)] をクリックします

出力できる帳票の一覧が表示されます。

[棚割モデル選択] より棚割モデルの組み合わせを設定します。



※設定方法は、29ページの3以降を参照してください。



2. [追加変更系 ▼] をクリックし、ドロップダウンリストより「全て」を選択します。

表示する帳票を絞り込む場合は、出力したい帳票の系統を選択してください。

3. 出力したい帳票を有効にします。
4. [実行] をクリックし、印刷またはファイル保存を行います。

※追加変更系以外の帳票は [棚割モデル選択] で、
[棚割モデル選択 (H)] (画面左側) に選択された棚割モデルを対象に出力します。

以上で「棚POWER操作テキスト 帳票作成編」は終了です。